

令和2年度

品川区立第二延山小学校

校長 滝淵 正史



二延 学校だより

4月号

<http://school.cts.ne.jp/~enzan2>

新型コロナウイルスに打ち勝ちましょう

校長 滝淵 正史

新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、驚くようなスピードで国内及び世界中において猛威を振るっています。当初報道にあった、高齢者や持病のある方だけが危険にさらされているのではなく、年齢に関係なく重篤化している状況が報道されています。感染力が強いことも、私たちの恐怖心をあおっています。

3月中の臨時休校措置に引き続き、誠に残念ながら4月7日（火）から5月6日（水）までの休校が決まりました。このことが、児童や保護者の皆様、私たち学校関係者に与える影響の大きさを、本当に強く感じています。感染に対する恐怖はもちろんです、あることが当たり前だと思っていた学校が開かれないことについての影響力の大きさです。例えば、児童を一人で留守番させなければならない状況に困っている方もいらっしゃるでしょうし、児童の日中の過ごし方も課題です。運動不足や心に与える影響も心配です。

そんな中、3月の休校中に私が考えたことの一つは、学校の存在意義です。企業における在宅勤務が進み、高等教育機関でもネットを介して議論をしたり調べを進めたりすることが当たり前の社会になってきました。わざわざ「学校」に行かなくても学びを深めることができる世の中になりつつあります。

では、学校がなくてもよいのか？この問いに対して、私は大きな声で No と言います。特に、小・中学校の義務教育段階では、です。学校は、知識としての学習内容を身に付けるだけでなく、学習にどう向き合っていくか（心構えや対応力）、他者とどう協力していくか（協調性）、折り合いを付けていくか（調整力）、学びをどう深めるか（探究心）など、一人ではできない様々な経験をすることができる所だと考えるからです。小・中学生の時代に重ねた多様な経験こそが、例えば、ネット上での人との関わりを含め、様々な状況においても柔軟に対応できる力の源になっているのだと思います。

今年度も、第二延山小学校では、「教えて考えさせる授業」の手法を、授業展開の柱に据えてまいります。「自分の言葉で相手に説明する」「教わった内容を駆使して、一緒に課題を解決する」そんな相互関係を、日々の授業の中で繰り返し経験させます。また、「なかよし班活動」も引き続き教育活動の中心に据えて、異学年交流の日常化を図ります。学校以外での学びはたくさんありますし、児童にとって大切なものはたくさんあると思いますが、学校での経験が児童の成長に大きく関与できるよう、精一杯教育活動を進めたいと思っています。児童相互の関わりを学校教育の中心に据え、関わりの中から児童が様々な学んでいける環境を整えてまいります。一日も早く、そんな学校を取り戻したいです。

感染が収束に向かい、一日でも早く日常が戻ってくることを心から願っています。保護者の皆様にとっては、再び大変な1ヶ月となりますが、一緒に乗り越えていきましょう。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

臨時休校期間中により、4月中の予定は大幅に変更となります。現時点で決まっていることをお知らせします。
(5月以降については、今後改めてお知らせします)

1) 保護者会

1年生 4月10日（金）14時から 1年生学年ブース及び各教室

2～6年生 4月中は実施しません。 ※何か不明や不安なことは、いつでも学校までお問い合わせください。

2) 期間中の登校日の設定

休校期間中に、週に1回程度登校日を設定します。安全確認、家庭学習の進捗等の確認等を行います。安全確保のため、学年で登校日を分けた実施とします。（通常の登校日ではないので出席扱いとはしません。参加させない場合は、電話等でお知らせください。）

1・4年生	4月15日（水）	・	4月22日（水）	・	4月30日（木）
2・5年生	4月14日（火）	・	4月21日（火）	・	4月28日（火）
3・6年生	4月13日（月）	・	4月20日（月）	・	4月27日（月）

※登校は8時15分～25分、8時30分より学級で指導や安全確認、課題の配布や回収を行います。終了後下校です。全体指導終了後、10時まで、教室に残って自習をすることができます。1年生については、可能な範囲で登下校時の付き添いをお願いします。

3) 校庭開放・図書室開放の実施

4月8日（水）から5月1日（金）の平日13時から15時30分の間で開放を行います（本校児童が対象です）。利用させる場合は、検温をお願いします。利用のルールは3月と同じです（学校ホームページでご確認ください）。ただし、図書貸し出しはできません。閲覧のみです。